

# 伝統行事の繭玉飾りを体験

1月14日、小正月の伝統行事である繭玉飾りまゆたまを東小学校（藤田秀子校長）の児童59名が体験しました。

この催しは、お孫さんが当小学校に通学している阿久津良三（大橋）さんが知人や大橋長寿会に呼びかけ、子どもたちに昔の風習を体験してもらいたいということを実現したものです。

子どもたちは、阿久津さんらの指導を受けながら、きねと臼を使い1斗5升のもち米でもちをつき、手で丸めて繭玉をつくり、最後に赤・白・黄色・緑など華やかな色合いの繭玉をヤマボウシの木に飾り付け、繭玉飾りを完成させました。



手で丸めて繭玉をつくりました



完成した繭玉飾り

## 繭玉飾り

かつて各家庭で行われていた繭玉はもち米でつくる飾りで、毎年1月14日にヤマボウシの木の枝に飾り付け、自宅の大黒柱に縛るなどして豊作と健康を祈願していました。



食べながら、繭玉を飾りました

## 新たな情報発信基地 友部SA・笠間PA

### 「ドラマチックエリア友部」リニューアルオープン

昨年12月15日、常磐自動車道友部SAが上下線同時に「ドラマチックエリア友部」として、リニューアルオープンしました。「武家屋敷」をモダンにアレンジした外観、室内は「蔵」をイメージしたデザインで、上り線では『私たちの海』を、下り線では『私たちの里山』をテーマにしたグルメゾーンやシヨッピングゾーンが設けられています。



関係者によるテープカット

### KASAMATERRACE が新たにオープン

北関東自動車道笠間PAに昨年12月21日、商業施設とトイレ棟を一体的に覆い、前面をガラス張りにしたKASAMATERRACEが新たな



ドラマチックエリア友部(下り線)全景



カサマテラスオープニングで記念品を配布する観光大使といなぎ

にオープンしました。また、同時に北関東自動車道初となるガステーション（24時間営業、セルフ式）がオープンしました。北関東自動車道は、今年3月19日、全線開通することになっており、東北自動車道や関越自動車道もつながるため、交流促進が大いに期待されています。